



院内感染対策ニュース

第60号 平成30年8月22日
院内感染対策委員会

こんにちは！8月に入りやっと天気がよくなり暑い日が続きましたね。皆さん、夏バテにはなっていないませんでしたか？今年の夏は全国的に猛暑で熱中症により救急搬送される方も多いと思います。釧路は涼しいですが暑さ対策はしっかりしましょう。

さて、今回は感染症最近のトピックスをお伝えします。最近どんな感染症が流行しているか、釧路や北海道ではどんな感染症が出ているか、当院でこんなことが起こっています！などの情報を発信します。

全国的に手足口病・ヘルパンギーナが流行
釧路ではそれほど流行していませんが
小さいお子さんがいる方は要注意！

- * 夏～秋にかけて流行し乳幼児に多く発症。手や足に水泡性発疹が出現、ヘルパンギーナでは発熱が1～3日続きます。飛沫・接触感染で感染が広がるので手洗いの励行が重要！

乳幼児に多い



感染拡大防止には手洗い重要！



夏だけど感染性腸炎の患者も出ています

- * 当院にも数名の腸炎症状の患者が受診されています。感染性腸炎は冬に流行するイメージですが、夏にも感染性腸炎はおきます。感染性腸炎の中で最も効率に検出されるカンピロバクターは加熱不足の鶏・豚・牛肉の摂取によって発症します。このカンピロバクターが当院でも腸炎の患者から検出されています。気温が上昇する夏は食中毒が発生しやすくなります。
- * 症状は、腹痛、下痢。
- * 予防は食材をしっかりと加熱、まな板は清潔に。

キレイなまな板



肉は加熱をしっかりと

春先にはしか(麻疹)が本州や沖縄で流行、この夏北海道では富良野保健所管内で水痘(水ぼうそう)が流行！夏休み、お出かけ予定はありませんか？

- * 水痘は空気感染により感染が拡大する感染力の非常に強い感染症です。
- * 症状は発熱や倦怠感とともに全身に発疹⇒水泡⇒痂皮形成し全ての発疹が痂皮化するまで感染力があります。
- * 罹患歴がある人、ワクチン接種済の人は抗体があります。ワクチンは現在は定期接種となっています。忘れずに接種しましょう。



ワクチン接種でしっかり予防

当院の最新耐性菌情報

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌：CRE検出！



- * 当院でもCREが久しぶりに検出しました。CREは広域抗菌薬のカルバペネムに耐性を示す腸内細菌科細菌です。
- * カルバペネムというお薬は色々な菌に効果がある抗菌薬です。カルバペネムが効かないということは抗菌薬の選択肢が限られてしまいます。感染力が特別強いということではなく、効果が期待される薬がほとんどないため治療に難渋してしまう耐性菌です。
- * 感染対策で重要なのは**標準予防策+接触感染対策**です。排泄ケアの後の手指衛生、患者さんの生活しているベッド周辺の環境整備、人の手がたくさん触れる場所は色々な細菌やCREなどの耐性菌も付着している危険があります。日頃から手指衛生及び環境整備の徹底が大切です。
- * ちなみにCREが検出され、**【感染】と医師が判断した(無菌組織からの検出など)保健所への報告義務があります(5類感染症)**。また、**院内感染対策委員会への報告書も必要**ですので主治医の先生方は**速やかに提出**をお願い致します。



今月は色々な情報をお伝えしましたがいかがでしたか？夏休みに海外や国内旅行予定の方もたくさんいると思います。思わぬところで感染症に罹らないように体調管理をしっかりと行いましょう。どこに行っても手洗い・手指消毒は忘れずに！次回もタイムリーな話題をお伝えします。お楽しみに

